

平成21年度 芦屋市教育委員会第7回(定例会)委員会記録

日 時	平成21年9月4日(金) 16:05~16:25
場 所	北館4階 教育委員会室
出 席 者	(委員) 委 員 長 麻木 邦子 委員長代理者 近藤 靖宏 委 員 白川 蓉子 委 員 植田 勝博 教 育 長 藤原 周三 (事務局等) 波多野管理部長, 上月学校教育部長, 橋本社会教育部長, 中務管理課長, 稗田教職員課長, 北尾教職員人事担当課長, 中村打出教育文化センター 所長, 細見文化振興担当課長
事 務 局	教育委員会管理部管理課
会議の公開	公 開
傍聴者数	な し

1 議案等

第10号議案 平成22年度採用芦屋市立幼稚園教員の募集について

2 議事内容

委 員 長 ) 日程第1 開会宣言

委 員 長 ) 日程第2 会議成立の宣言

委 員 長 ) 日程第3 会議録署名委員の指名(植田委員)

委 員 長 ) それでは, 日程第4の審議に入ります。

第10号議案「平成22年度採用芦屋市立幼稚園教員の募集について」  
を議題とします。提案説明を求めます。

教 職 員 課 長 ) 議案資料に基づき概略説明

委 員 長 ) 説明が終わりました。  
質疑はございませんか。

植 田 委 員 ) 退職者の補充ということですので何ら異存はありませんが,  
小学校では, 団塊の世代が退職され, ベテランの先生が手薄になるとい  
う問題がありますが, 幼稚園の状況はどうですか。

教 職 員 課 長 ) 全体の年齢構成でございますが, 今回, 定年退職で3名の教諭が一度に  
退職しますが, 今後, 3名程度の定年退職というものは, 当面発生いた  
しません。順次, 段階的に退職をしていく形になってございます。  
それと, ここ数年来, 昨年度は採用がございませんでしたが, 毎年, 2  
名ないし3名程度は採用しておりますので, 年齢構成については, バラン  
スが取れていると考えております。

植 田 委 員 ) 幼稚園の先生は, 芦屋市全体では何名ぐらいですか。

教 職 員 課 長 ) 幼稚園に配置をしております教員は, 46名でございます。

近 藤 委 員 ) よく幼・小連携とか, 園長に小学校の先生が配置されていると聞きます

が、それは園長のレベルのところだけなのか、交流みたいなものが可能な  
のかどうかですね。あるいは、幼稚園で専門にやってきた人が最後は、園  
長になってもらうということなのか、小学校から教頭クラスの人に来て、  
そこで園長をするという例があると思いますが、その辺の評価ですね。

これから、幼稚園は幼稚園として、携わってきた人が、園長になっていく  
のが望ましいのか、公務員という観点から、小学校の先生が幼児期の実態を  
知るような形を取るのがいいのかどうお考えですか。

教職員人事担当課長) 幼稚園の教諭から園長になった者が、多数を占めるという割合は必  
要だと考えています。今は数名ですけれども、小学校で管理職をした者がお  
ります。例えば研究を進める中でも、小学校は教科の研究の仕方を行ってき  
ましたが、保育の研究の仕方と若干違う部分があるようです。そのようなと  
ころが刺激になって、考え方が一色に染まらずに、新しいものが生み出せる  
素地をつくるには、やはり人的な交流があったほうが良いと考えています。

白川委員) 小学校から来られた園長先生は、最初、幼稚園のやり方にびっくりする  
みたいですが、幼稚園教育について問題点もつかみながら理解を深  
めてゆきます。私はうまくいっていると思います。ですから、幼小連携の  
観点から、9園全部が幼稚園の教諭から園長になったほうがいいのかどう  
かは疑問ですね。

教育長) 以前は小学校出身の園長先生がかなり多数を占めるときがありましたが、  
それは良くないだろうということで。現在は、小学校の管理職から  
園長になっている者が1人、小学校の管理職経験者ではなくて、園長に  
なった者が1人、合計2人おります。

白川委員) 9園のうち2人ですか。

教育長) 2人です。

教育長) 1人の方は、小学校の教諭をずっとしておられて園長になられました。  
現在のところ、このぐらいの数は、交流という意味で必要だと考えてい  
ます。小学校から幼稚園の園長になられた人も、非常にいい経験ですと  
いう自己評価もありますし、我々も増やす必要があるかどうかは別とし  
て、現在ぐらいであれば、むしろいい結果が出ていると思っています。

白川委員) 私もそう思います。幼稚園と小学校の連携ということで保護者の方も安  
心しておられると思います。

管理部長) 数年前までは、小学校出身の園長が相当数おられましたが、現在は2名  
でございます。今後、小学校自身の管理職の問題も出てきていますので、  
幼稚園のほうに管理職経験者を送っていくことも難しいことにはなっ  
てくるかと思っています。

教育長) 今、幼稚園の園長だけではなくて、小・中ともに兵庫県下では、芦屋も  
同じなのですが、管理職へのなり手が年々少なくなっております。地域  
によっては完全に不足するという所もあるようです。芦屋の場合はまだ  
良い方だと言われていますが、今後、管理職の養成ということが非常に  
難しい問題になってきます。管理職は自分の学校経営を実現するという  
ことも片方ではありますが、給与面等々で考えると、今、管理職になる  
数が少ないという現実があります。阪神間でも特にきついところがある  
ようですから、今後、幼稚園のみならず、小中も含めて管理職のあり方  
は考えなければならない時期が来たと思っています。

植 田 委 員 ) 基本的には子どもを中心に考えると、ある程度の人事交流が必要です。子どもたちが円滑に次の教育ステップに入っていけるように、それを前提に人事交流はやるべきだろうと思います。

白 川 委 員 ) 管理職のなり手がいないということですが、管理職に至るまでの中堅の教員を、しっかり育てていくことが必要です。幼稚園の40何名の先生方の中で、それがどこまでできるかということもあると思いますし。

教 育 長 ) 管理職のなり手がいないということは、いろいろな条件がありますが、団塊の世代の関係があります。ちょうど40代ぐらいの先生方が非常に少ないことも大きく影響をしている、また、管理職そのものの立場が、厳しいということもあります。

管 理 部 長 ) 幼稚園では、主任を各園に1名置いております。大体、年齢は40歳から50歳までの間の職員層が、今、主任という形しております。そういうところにも、自覚を促しながら、リーダーシップを持って園をまとめていくということで、意識づけはさせてきておるところです。

近 藤 委 員 ) 主任の処遇面はどのようなのですか。

管 理 部 長 ) 管理職という位置づけではありませんし、正式な形での主任というのはありませんが、主任と呼んでいます。ただ、若干ですが手当はあります。

近 藤 委 員 ) そういうことは必要だと思います。やっぱり管理職に向かって進もうとする人たちを養成していく、そのためには、何か見返りがないと、名前だけではいけません。

白 川 委 員 ) 私の教え子が神戸市で主任になった者がおりますが、仕事の内容からして、割が合わないと言っていました。

教 育 長 ) 今おっしゃるように、割に合わないという言葉が、やっぱり心の中にあるのだと思いますが、やっぱり管理職はもっと夢がないといけません。

白 川 委 員 ) 幼稚園教諭募集の年齢制限の26歳未満というのは、どういうお考えですか。

教 職 員 課 長 ) 従来 of 取扱と基本的には変えてございません。これは市長部局の保育職の採用年齢とあわせた形で従来から取扱をしてございまして、今年度につきましても、それと同じ取扱ということでさせていただいております。

委 員 長 ) ほかに質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

これより採決いたします。本案は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

<異議なしの声>

ご異議なしと認めます。よって本案は可決されました。

第10号議案採決。結果、可決(出席委員全員賛成)

委 員 長 ) 日程第5 閉会宣言